



2025年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月10日

上場会社名 株式会社オンデック 上場取引所 東
 コード番号 7360 URL https://www.ondeck.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 久保良介
 問合せ先責任者(役職名) 管理部ディレクター(氏名) 森藤章範 (TEL) 06-4963-2034
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画配信予定)
 (百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第3四半期の連結業績(2024年12月1日~2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年11月期第3四半期	570	—	△219	—	△217	—	△149	—
2024年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年11月期第3四半期 △149百万円(—％) 2024年11月期第3四半期 —百万円(—％)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第3四半期	△57.13	—
2024年11月期第3四半期	—	—

(注) 1. 2025年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2025年11月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、2024年11月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年11月期第3四半期	1,124	957	84.9
2024年11月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2025年11月期第3四半期 954百万円 2024年11月期 —百万円

(注) 2025年11月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、2024年11月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年11月期	—	0.00	—	—	—
2025年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日~2025年11月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,527	—	220	—	221	—	150	—	57.50

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 2025年11月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社オンデックコンサルティング、除外 1社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年11月期3Q	2,863,500株	2024年11月期	2,863,500株
② 期末自己株式数	2025年11月期3Q	249,965株	2024年11月期	249,965株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年11月期3Q	2,613,535株	2024年11月期3Q	2,613,544株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会について)

当社は、決算説明動画(録画形式)を当社ウェブサイト(<https://www.ondeck.jp/ir>)にて公開を行う予定です。2025年11月期第3四半期の決算説明動画(録画形式)は2025年10月29日(水)15時30分に公開を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び当社の子会社)は当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中で、個人消費の増加やインバウンド需要の拡大などを背景に日経平均が最高値を更新するなど堅調な動きが見られる一方で、資源価格の高騰や米国の通商政策をはじめとした政策動向による影響を懸念した景気の下振れリスクが高まっており、先行き不透明な状況が続いております。

当社が営むM&Aアドバイザー事業は、中小企業・小規模事業者の経営者の高齢化を背景とした後継者問題の深刻化や業界再編の手法としてのM&Aが有力な選択肢として認知が進んでいることで、M&Aのニーズは高まっており、引き続き市場は堅調に拡大していくものと考えております。一方、市場の拡大に伴い、市場に対してモラルや品質の向上を求める声が高まっております。中小企業庁による「中小M&A推進計画」の策定やM&A支援機関に係る登録制度の創設など行政による事業承継推進施策に加えて、自主規制団体である「一般社団法人M&A支援機関協会」による自主規制ルールの公表など、官民が相互に連携した取組を推進することで、健全に市場が発展していくものと考えております。

このような事業環境下で、当社は公的機関や金融機関、各種専門家等の多様な業務提携先とのネットワークの更なる拡大、強化を図るとともに、これらの業務提携先と連携してセミナーなどを実施することでM&Aニーズの取り込みに努めるなど、営業活動を積極的に進めております。

当社の当第3四半期連結累計期間における成約件数は15件となり、経営成績は売上高は570,399千円、営業損失は219,589千円、経常損失は217,441千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は149,316千円となっております。また、新規受託件数は66件となりました。

なお、当社グループは、M&Aアドバイザー事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント毎の経営成績に関する記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当社の当第3四半期連結会計期間末の財政状態の状況は次のとおりです。

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,124,428千円となりました。流動資産は782,061千円となり、その主な内訳は現金及び預金が649,271千円であります。固定資産は342,366千円となり、その主な内訳は投資その他の資産が294,619千円であります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は166,677千円となりました。流動負債は114,952千円となり、その主な内訳は未払費用が41,849千円、賞与引当金が26,352千円であります。固定負債は51,725千円となり、その主な内訳は長期借入金が29,175千円であります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は957,750千円となりました。その主な内訳は資本金が372,722千円、利益剰余金が554,929千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期連結会計期間において連結決算に移行したことに伴い、本日(2025年10月10日)付で2025年11月期の連結業績予想を発表いたしました。詳細は本日、開示いたしました「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2025年8月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	649,271
売掛金	12,271
その他	120,718
貸倒引当金	△200
流動資産合計	782,061
固定資産	
有形固定資産	46,718
無形固定資産	1,028
投資その他の資産	
繰延税金資産	126,793
その他	167,826
投資その他の資産合計	294,619
固定資産合計	342,366
資産合計	1,124,428
負債の部	
流動負債	
1年内返済予定の長期借入金	9,996
未払金	25,551
未払費用	41,849
賞与引当金	26,352
その他	11,202
流動負債合計	114,952
固定負債	
長期借入金	29,175
資産除去債務	22,550
固定負債合計	51,725
負債合計	166,677

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(2025年8月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	372,722
資本剰余金	280,722
利益剰余金	554,929
自己株式	△253,507
株主資本合計	954,866
非支配株主持分	2,884
純資産合計	957,750
負債純資産合計	1,124,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
売上高	570,399
売上原価	367,837
売上総利益	202,562
販売費及び一般管理費	422,152
営業損失(△)	△219,589
営業外収益	
受取利息	1,124
受取配当金	1,546
その他	6
営業外収益合計	2,677
営業外費用	
支払利息	529
営業外費用合計	529
経常損失(△)	△217,441
税金等調整前四半期純損失(△)	△217,441
法人税等	△68,009
四半期純損失(△)	△149,431
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△115
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△149,316

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
四半期純損失(△)	△149,431
四半期包括利益	△149,431
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△149,316
非支配株主に係る四半期包括利益	△115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第3四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社オンデックコンサルティングを連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループはM&Aアドバイザー事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	5,682千円